

【資料 - 1】平成17年度の懇談会活動報告

- | | | |
|-------------------------|-----|---|
| 1．これまでの懇談会と現地見学会の経緯 | ・・・ | 2 |
| 2．これまでの見学会の概要（1～3回） | ・・・ | 3 |
| 3．懇談会及び関係組織の主な活動経過（H17） | ・・・ | 9 |

1. これまでの懇談会と現地見学会の経緯

第1回 旭川流域懇談会（平成15年3月11日） 「旭川流域懇談会」の設立

懇談会の目的

- ・旭川に関する諸情報の共有化
- ・関係住民の意見把握と啓発

議事事項

1. 「旭川流域懇談会」の設立
2. 「旭川流域懇談会」の活動計画について

・具体的な活動内容

- ・旭川流域連絡協議会等との情報交換
- ・地域住民の意見・要望のとりまとめ
- ・定例会開催（年2～3回）
- ・各種行事の実施内容の提案
- ・懇談会活動のとりまとめ

第2回 旭川流域懇談会（平成15年7月24日）

議事事項

1. 規約改正等について
2. 懇談会の運営・傍聴について
3. 懇談会活動について

・具体的な活動内容

- ・現地見学会の実施（2回）
- ・旭川流域ネットワーク等の各種行事への参加
- ・第3回懇談会にて県関係者との意見交換

第1回 旭川上中流域見学会実施平成15年11月14日～15日（金・土）

第3回 旭川流域懇談会（平成16年2月5日）

議事事項

1. 平成15年度の旭川流域懇談会活動のまとめについて
2. 平成16年度の旭川流域懇談会活動計画について
3. その他（旭川・百間川改修の必要性について）

・具体的な活動内容

- ・旭川下流域現地見学会の実施
- ・旭川の河川整備の現状と課題についての情報共有
- ・旭川についての諸情報の共有

第2回 旭川下流域見学会実施平成16年6月6日（日）

第4回 旭川流域懇談会（平成16年11月26日）

議事事項

1. 旭川下流域現地見学会報告
2. 旭川で実施した各種調査報告
3. 各種協議会報告
4. トピックス情報
5. その他（「旭川流域委員会及び準備会」スケジュール等）



第5回 旭川流域懇談会（平成17年3月3日）

議事事項

1. 平成16年度の懇談会活動報告
2. 平成17年度の懇談会活動計画（案）
3. 各種協議会報告
4. 岡山三水系の重要水防箇所の公表
5. 旭川の紹介
6. 河川整備計画の進め方について



・具体的な活動内容

- ・議論の場の設定
- ・住民と進める川づくりの仕組み
- ・旭川と岡山地域の歴史・文化との関わり
- ・流域委員会の進め方、住民意見の集約方法
- ・現地見学会及び学習会の開催
- ・その他、旭川の新たな情報共有を図る。

第3回 旭川中流域見学会実施平成17年11月29日（火）

第6回 旭川流域懇談会（平成18年2月7日）




議事事項

1. 平成17年度の懇談会活動報告
2. 協議会活動等の報告
3. 旭川流域の特徴と課題
4. 平成18年度以降の活動

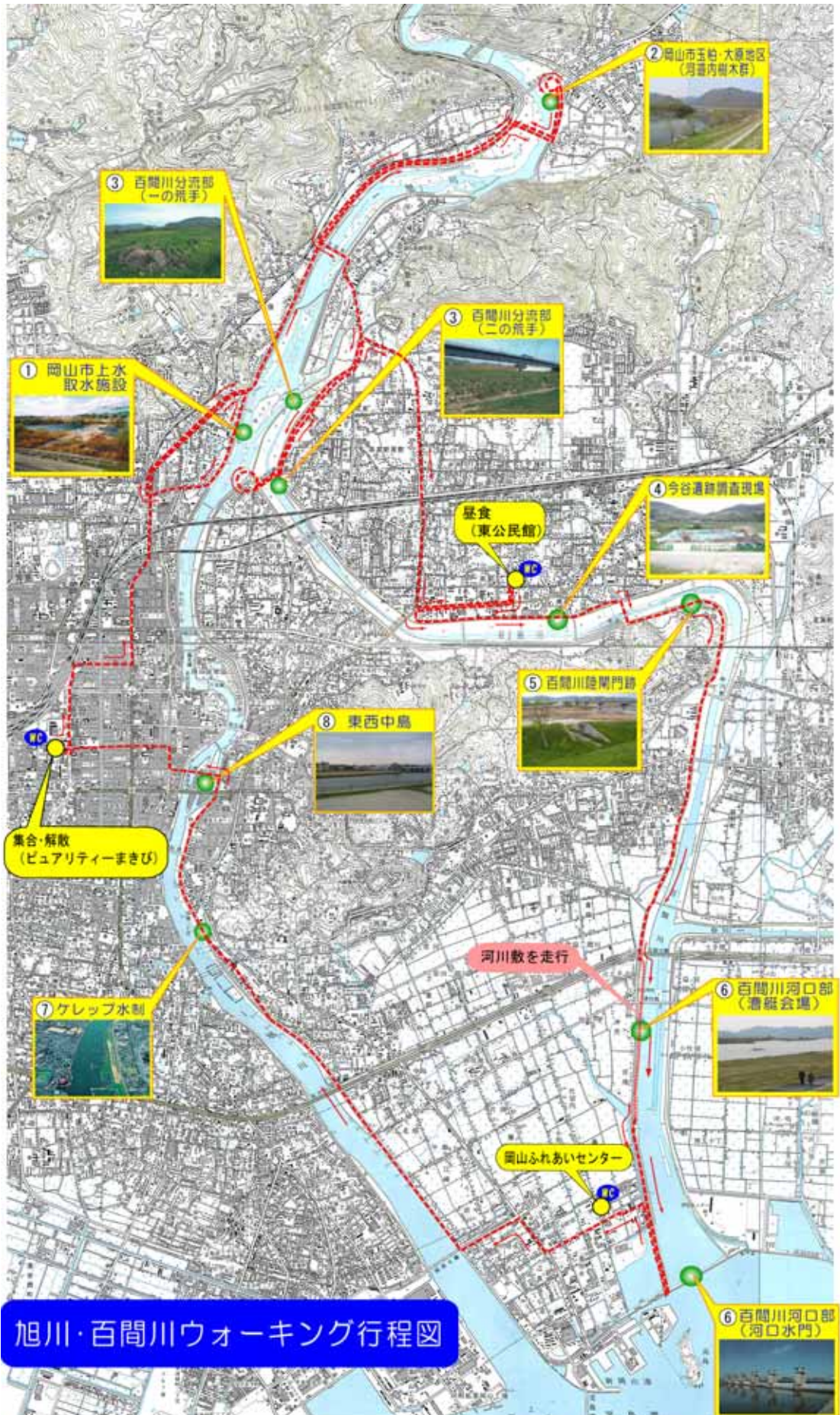
2. これまでの見学会の概要 (1~3回)




第1回見学会概要



第 1 回見学会	
開催日時	H15年11月14日(金) 13:00 ~ 15日(土) 12:00 ----- 2日行程
対象地域	旭川中・上流域(県管理区間)
参加者	旭川流域懇談会委員 (6名) 岡山河川事務所事務局 (6名) その他 (2名) (総人数: 14名)
目的	《見学会》 旭川中上流域の改修の歴史、自然、歴史的な遺溝の見学・体験を通じ、「治水・利水・自然」に関する現状と課題についての 意見聴取 《旭川流域交流シンポジウム参加》 地域で活動されている方との交流を通じた 情報の共有化
テーマ	-
見学箇所	旭川ダム 湯原ダム 塩釜冷泉 勝山・高瀬舟発着場跡
意見聴取方法	チェックシートへの集約 旭川流域交流シンポジウムへの参加
意見感想 (懇談会委員)	<p>両ダムを見学して、ダムの寿命、水質、ごみ問題の話は非常に興味深いものだった。建前ではなく、本音の部分で川との関わりにおける理念が必要</p> <p>旭川流域シンポジウムは刺激的であった。</p> <p>見学会を通じて、時代を越えて流域の歴史、生活と水との関わりなど人々は大きな恩恵を受けていると感じた。</p> <p>川は流域の人々の心と行動を映し出す鏡である。</p> <p>半日かけて、川とじっくり向き合い、知らなかったことを深く思い知らされた見学会であった。</p> <p>上流から下流に至る川の流れに一連のストーリーを感じた。このような流域を通して川を見るという機会が不可欠である。</p> <p>歴史的・文化的な痕跡をわかりやすく顕彰することに工夫と努力が必要であることを痛感</p> <p>ブナの原生林にいけなかったのが残念</p>
写真	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>湯原ダム</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>旭川ダム</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>高瀬舟発着場(旧勝山)</p> </div> </div>

第2回見学会概要



第 2 回見学会		
開催日時	H16年6月6日(日)9:00 ~ 16:30 ----- 1日行程	
対象地域	旭川下流域(大臣管理区間)	
参加者	旭川流域懇談会委員 (2名) 一般市民 (34名) 岡山河川事務所事務局 (9名) その他 (6名) (総人数:51名)	
目 的	《見学会》 百間川改修の歴史、自然、歴史的な遺構などを目で見て体験し、「治水、利水、環境」に関する現状と課題について 意見聴取	
テーマ	「初夏の旭川・百間川ウォーキング」自然豊かな川を見る・知る・感じる	
見学箇所	旭川 ・岡山市上水取水施設 ・玉柏・大原地区 ・一の荒手 ・二の荒手 ・東西中島 ・ケレップ水制	百間川 ・今谷遺跡調査現場 ・陸閘門跡 ・漕艇会場 ・河口水門
意見聴取方法	アンケート インタビュー	
意見感想 (懇談会委員)	<p>今日一日で、随分旭川、百間川が身近なものになった。 説明や資料を通じて、様々な計画や側面があることを改めて実感した。 案内を受けて初めてわかることが多く、個人的に行ってもわかるような看板があればいいなと思った。 資料がきれいでわかりやすかった。 河川空間の中で豊かな自然が残っている地域であると感じた。 自然の保全、整備をどのようにしていくか、事務所任せではなく、市民がどのような形で参加できるかを考えた。 このような自然を市民生活の中にどのように取り込んでいくか、これからの課題である。 自然の保全整備に加え、地域に残る歴史的文化遺産が生活と密接に関係していることを伝えていく必要があるのでは。 分流部、河口に計画されている防災センターを作る際に、歴史的なもの、文化的なものの資料館、博物館を作ってほしい。</p>	
写真	  	

旭川舟運の中間地として栄えた 建部の歴史・文化を体験しよう



平成17年11月29日（火）

こんな見学会です

川の歴史・文化資源を見学します

- ・高瀬舟の発着場跡（大手ノ市）
- ・古い町並み（中田地区）
- ・水害記念塔
- ・建部井堰
- ・潜水橋

地域の方との交流を通し、川文化を学びます

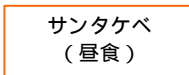
- ・歴史・災害・自然など

日時	概要
9:00	岡山大学（集合）
9:00～9:40	移動
9:40	建部町着
9:50～12:20	高瀬舟の発着場（大手ノ市） 古い町並み（中田地区） 水害記念塔 建部井堰 潜水橋
12:20	昼食
13:30～15:30	交流会
15:40	建部町発
16:30	岡山大学着



建部井堰

北部の品田地区



サンタケベ
（昼食）



文化センター



水害記念塔






古い町並み



見学会実施日：平成17年11月29日

旭川流域懇談会

第3回見学会	
開催日時	H17年11月29日(火)9:00～16:30 ----- 1日行程
対象地域	旭川中流域(建部町内)
参加者	旭川流域懇談会委員 (5名) 一般参加者(大学生) (4名) 地元の方(講師) (2名) 岡山河川事務所事務局 (6名) その他 (5名) (総人数:22名)
目的	《見学会・交流会》 建部町の川にまつわる歴史・文化・自然を見学するとともに、地域の方との交流を通じて川に対する 想いを語り合う
テーマ	「旭川舟運の中間地として栄えた建部の歴史・文化を体験しよう」
見学箇所	高瀬舟発着場跡(大手ノ市) 建部井堰 古い町並み(中田地区) 潜水橋 宮地神社の水害記念塔 めだかの学校
意見聴取方法	交流会での意見交換
意見感想 (懇談会委員)	<p>机上の空論ではなく、地場に根差した話を聞くことができた。 人工的に突如できた町は権力がなくなるとすぐに廃れてしまうというあり方を印象的に感じた。</p> <p>町と水と人を考えるとき、町の中にきれいな水が流れているというのは、非常にいいことだと思う。豊かな感性が育つには重要なことである。</p> <p>建部町を見ていて、川あるいは水に関してまったく問題がないような気がした。ある程度大きな町では、コンクリート護岸・堤防への植栽・水質などの問題がある。今後、人口集中した都市での川と人の関わりをどうすればよいのかということを考えた。</p> <p>見学会を通じて、建部町の魅力を感じた。水・川を通じて、いろんな生活が時代とともに、人と関わりがあったということを実感できた。</p> <p>交流会は見晴らしもよく、川のそばで一番適した場所での輪になっての話、非常にいいことだと感じた。</p> <p>現代では、いろんなものをねじ伏せようとする発想が強くなるのではないかと思う。昔は、ねじ伏せるのではなく、その中でうまく、折り合いをつけて利用するという発想のなかでやってきていたのではないか。</p>
写真	  

第3回見学会の詳細 参考資料編【第3回見学会報告書】

3. 懇談会及び関係組織の主な活動経過 (H17)

<活動経過の一覧表>

年度	月	懇談会他関係組織の主な活動内容						旭川流域懇談会として得られる情報									
		旭川流域懇談会	百間川河口水門周辺有効活用方策検討協議会	百間川分流部周辺有効活用方策検討協議会	旭川植生管理方針検討会	旭川流域連絡協議会	旭川流域ネットワーク	岡山河川事務所	治水	利水	自然	河川利用	歴史・文化	地域交流	維持・管理	他事例	
H17	4							4/21, 25, 27 岡山三川における安全利用点検									
	5					5/19 第17回旭川流域連絡協議会(幹事会)		5/25, 26, 31 岡山三川出水期前点検 5/下旬~6/月上旬 水防団との重要水防箇所 の合同巡視									
	6					6/7 第17回旭川流域連絡協議会(本会) 6/19 防災・減災フォーラム	6/5 旭川流域一斉水質調査	6月 浸水想定区域の指定、公表(6/7吉井川, 6/10旭川・高梁川)									
	7							7/下旬~8/月上旬 水生生物による水質の簡易調査									
	8																
	9																
	10																
	11	11/29 旭川中流域現地見学会	11/16 第5回協議会					11/19旭川流域交流シンポジウム(美咲町) 11/20旭川源流の碑建立(美咲町)									
	12		12/22 塩水導入実験計画(案) 地元説明会					12/24 第18回旭川流域連絡協議会(本会)									
	1			1/12 第5回協議会													
	2	2/7 第6回旭川流域懇談会						第19回旭川流域連絡協議会(幹事会)									
3					第9回検討会(予定)		第19回旭川流域連絡協議会(本会)										

凡例) は懇談会委員が直接得る情報、 は懇談会委員が間接的に得る情報